

【研究概要】

神経免疫疾患、主には多発性硬化症（以下 MS）およびその類縁疾患の病変部位・臨床経過・治療効果の違いの背景となる免疫学的相違に関して解析する。MS および類縁疾患におけるサブグループ間での免疫学的相違を明らかにすることにより、現時点における適切な治療の選択を可能とし、さらには新規治療の開発につながることを目的とする。神経免疫疾患における免疫学的異常を解析することで、適切な治療法の選択、さらには今後の新規治療の開発に役立てる。